



愛

Right? Wrong?

Portfolio
Created by
Noel Fuke

愛

Right? Wrong?

さまざまな人、もの… それぞれ違う性格、特徴があり、そこに優劣はありません。

その違いは個性であり、個性があるからこそ人も、ものも輝きます。

そして、その個性には愛があります。

その中で、その愛を見出し視覚化することで、そこに正解も不正解もないことを

世界に伝えていきたいと私は考えています。その対象が1でも100でも、

人でもものでも、私は力になりたいです。愛を大事にする私だからこそできることがある、

そんな思いを込めた愛に溢れたポートフォリオです。

福家のえる

Noel Fuke



Contact

Phone : 070-2312-7376

Mail : noelsyjnt2003@gmail.com

Instagram : noel_syljy

History

- 2003.12 生まれ:アリゾナ州
- 2008.10 育ち:兵庫県高砂市
- 2019.04 神戸市立葺合高等学校 国際科
- 2020.08 クラーク高等学校 姫路校
- 2022.04 大阪デザイナー専門学校
グラフィックデザイン学科

Exhibition

- 2023.07 Designer Gakuen art contest作品
in Santa Monica, California
- 2023.08 「Music Time Travel
-あの頃の夏へ-」
in X8 GALLERY

What I`m good at

- スピーチ (En/Jp)
- プレゼンテーション (En/Jp)

Experience

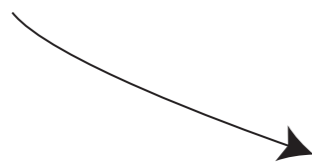
- 2019.11 The 68th Annual All Japan
Inter-Senior High School
English Oratorical Contest For
THE CHURCHILL TROPHY
全国大会出場
- 2023.01 Designer Gakuen art contest
最優秀賞・LA展示
- 2023.07 富士五湖サミット ビジネスアイデアプレゼン
最優秀賞
- 2023.07 プレゼン制作所主催
プレゼンテーション
デザイナーズ・カンファレンス 2023
ライトニングトーク
最優秀賞

What I love

- Nature
- Family
- Hometown
- Sleeping

パッケージ
染香

高砂染から着想を得た香水のパッケージのデザイン。
自身が育った街である高砂に、若者でも欲しくなるようなおみやげがほしいという想いから香水に。
香水のボトルは縁起がいいとされている八角形にし、高砂という市名を聞いただけで心が温まるように、と願いも込めている。



高砂染の紐をとくとメッセージが！



Package 65×65×65mm

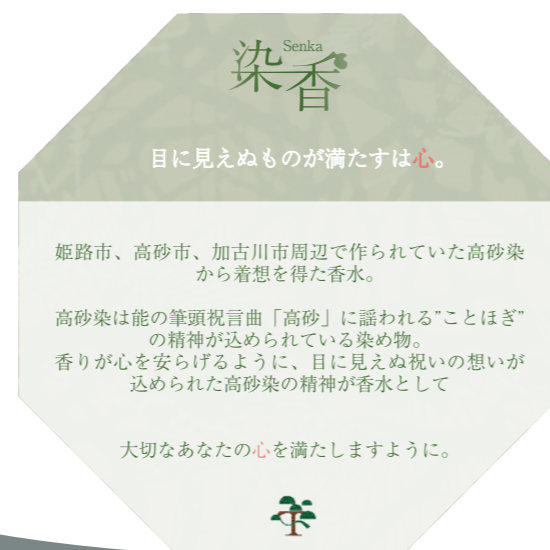


Front



Back

Concept/Card 60×60mm





ポスター

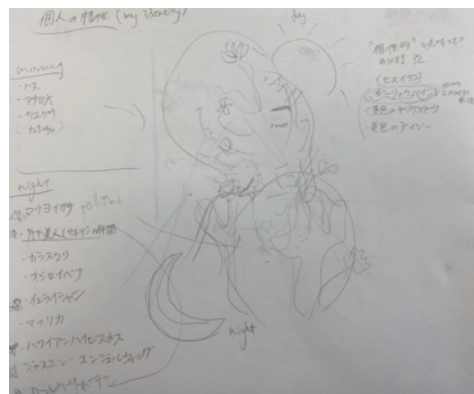
ライブポスター

364×515mm

生まれ故郷のアリゾナで毎年開催されている、カントリーミュージックフェスの告知ポスターをデザイン。

カントリーミュージックの穏やかさの中にも刺激があるさまを幾何学模様で表現。カラーはアリゾナを連想させる赤褐色とターコイズがメイン。フェスの段々と盛り上がる雰囲気を左下から上に向かって広がるようにデザインすることで視覚化。アリゾナを愛する人がこのポスターを見て、懐かしさや暖かさ、その中にある熱気を感じてもらうデザインを意識。

ラフ



グラフィック

“My Identity”-傷跡さえも私のIdentity- 308×340mm

“My Identity”をテーマに作品を制作。

メインオブジェクトは二つのカテゴリーの花。ひとつは朝に開花するもの、もうひとつは夜に開花するものだ。花の背景の色を、朝空と夜空にすることで描写している。この二種にした理由は、個性はそれぞれに違う特徴があって、優劣がつくことがないということを表すためである。

サブオブジェクトには、治らないと言われた傷が残る、自分の背中中の写真を入れた。これは大多数が言う“間違い”に左右される必要はないというメッセージを込めた。

以上の2つの意味を込めて、“Don't let anybody control your blooming”(あなたの開花を誰にもコントロールさせないで)というキャッチコピーに表した。





英語でプレゼンをしている様子


TDG TOKYO DESIGNER GAKUIN COLLEGE

NDG NAGOYA DESIGNER GAKUIN

OSAKA DESIGNER GAKUIN COLLEGE

KDG KYUSHU DESIGNER GAKUIN COLLEGE

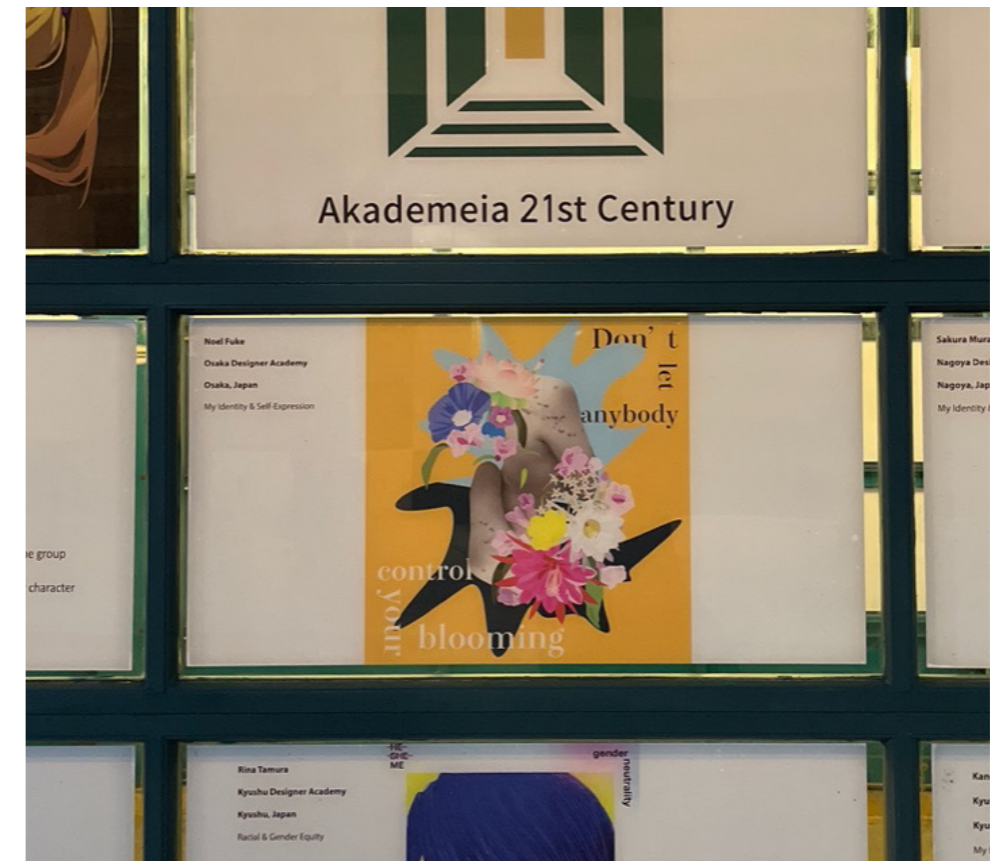


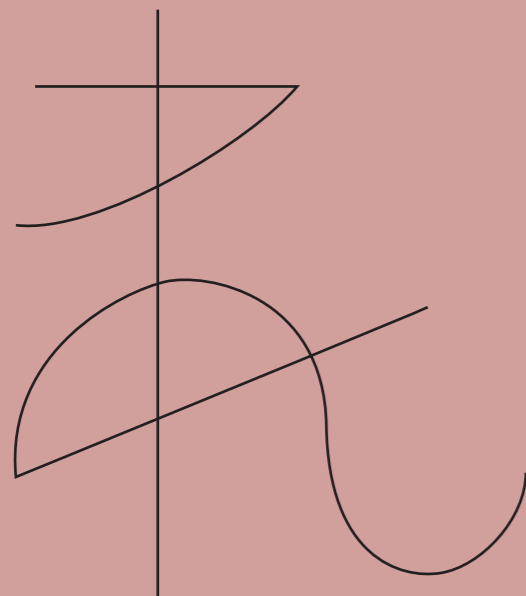
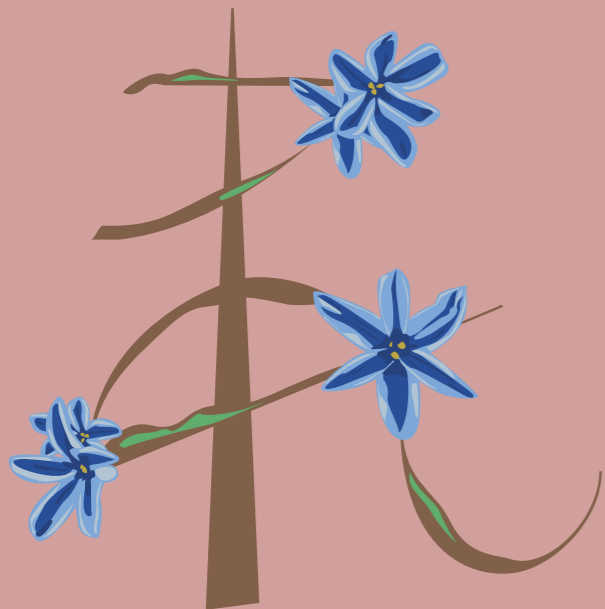
 **Noel Fuke**
Osaka Designer Gakuin College

最優秀賞 LA展示中

Adachi学園開催のオンライン留学にて、最後の課題として行った英語でのプレゼンの様子。
オンラインでアメリカのデザイナーや、美術評論家の方々に自分の作品をプレゼン。

作品とプレゼンの両方をジャッジいただき、最終結果、最優秀賞を受賞。ただいまLAの大通りにて、展示中。





ロゴ

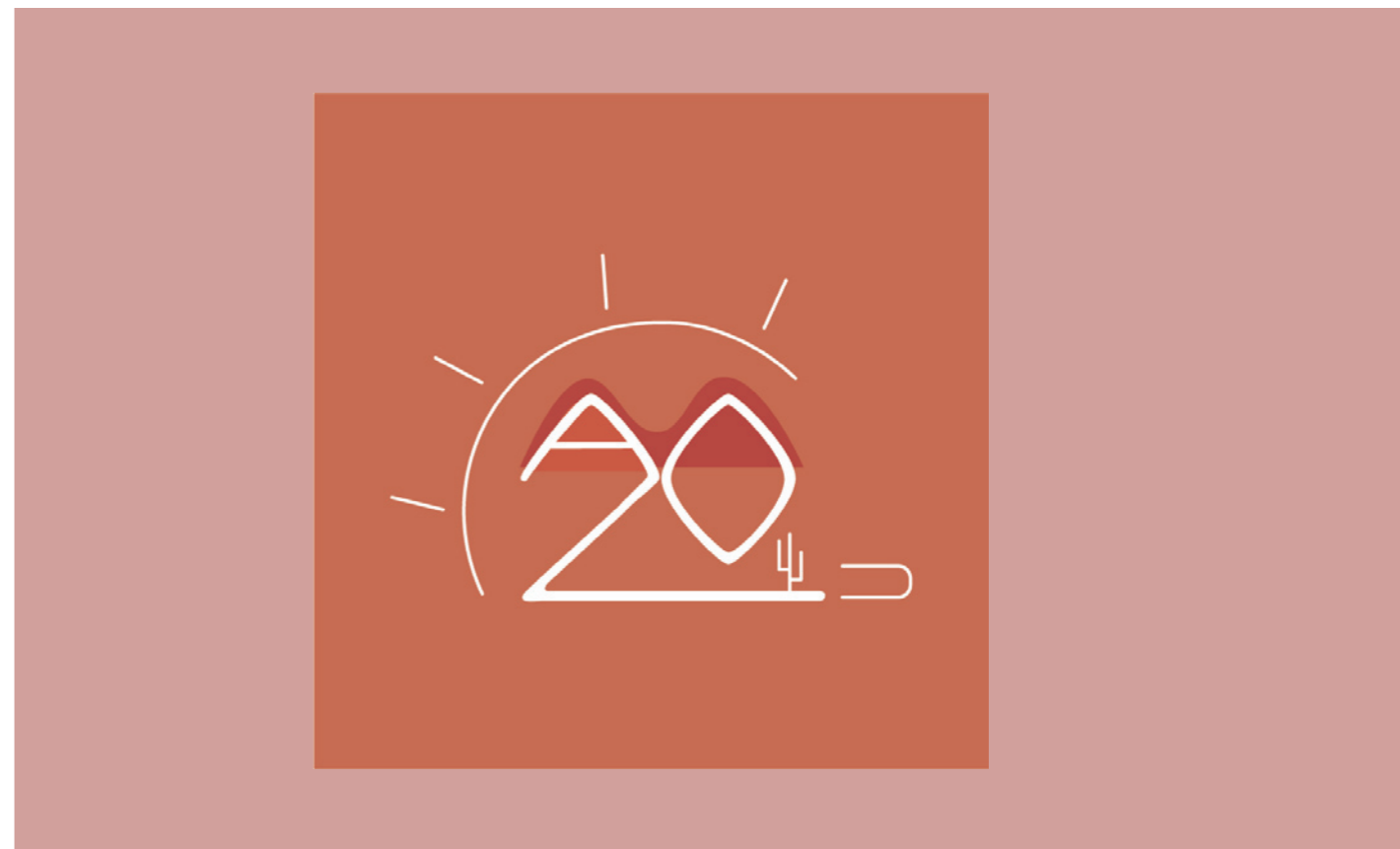
カップル記念日ロゴ

両親の結婚19周年のために制作したロゴ。
ふたりで歩んできた歳月を木に見立てている。

結婚19周年は風信子婚式(ひやしんすこんしき)と呼ばれ、風信子=ジルコンという宝石をプレゼントすることが由来。

風信子は花のヒヤシンスの当て字でもあり、リサーチの結果、ブルーヒヤシンスは“変わらぬ愛”という花言葉をもつとわかった。そこで、それぞれのイニシャル「A,あ・M,ま」で構成された木にブルーヒヤシンスを描いた。

花言葉の通り変わらぬ愛をこれからもふたりで育てて欲しいという思いが込められている。



ロゴ

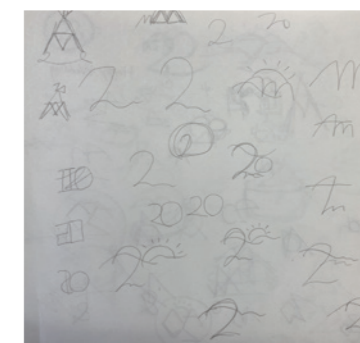
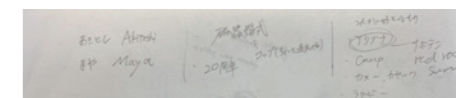
カップル記念日ロゴ

両親の結婚20周年のために制作したロゴ。
節目の年なので、20が認識できるようなものにした。

ふたりにとっても故郷であるアリゾナ州をモチーフに、イニシャルの「A/M」を組み合わせさせて20になるように制作。結婚20周年は磁器婚と呼ばれるため、コーヒーカップを上から覗いたような描写にもなっている。

ふたりがロゴを見た時に懐かしく暖かい気持ちになるように意識した。
その暖かい愛をこれからも育み続けてほしいという思いを込めている。

ラフ



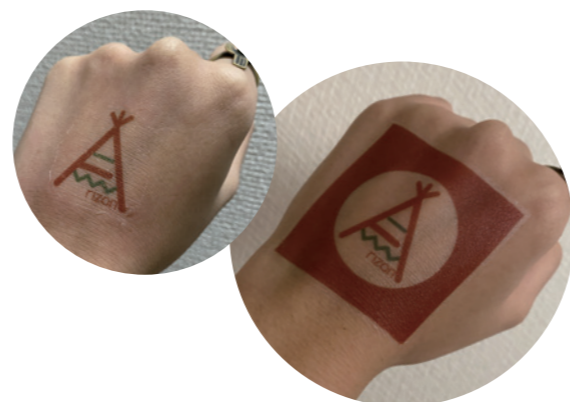


ロゴ
アリゾナロゴ

生まれ故郷であるアリゾナ州のロゴを、2色展開でデザインした。

まず、アリゾナ州を連想させるネイティブアメリカンなティーピーというテントをメインモチーフに頭文字のAを重ねてデザイン。

配色は、アリゾナ州の大地（セドナやアンテロープキャニオンなど）をイメージした赤褐色と、ターコイズ石の産出地として有名なアリゾナを表現するため、ターコイズを連想させるものにした。円で囲っている理由は、暑さでも有名なアリゾナをイメージして太陽をあらわしているからである。



フライヤー
バースデーフライヤー 297×210mm

父親の52歳の誕生日用にフライヤーを作成。

誕生日の数週間前にプレイしたラグビーは約3年ぶり、その時の笑顔が印象的だったので、その際に撮影した写真を使用することを先に決定。案を練った結果、せっかくなので父にとってまた良い思い出が増えた大好きなラグビーに関連付けて制作することにした。

キャッチコピーは“52歳 福家章利 ご安全にTRY!!”。父の仕事場では危険な業務が多く挨拶は「ご安全に」という言葉だそうで、52歳でのラグビープレイの危険性とかけて考案。色はいつまでも元気で過ごしてほしいという思いを込めて黄色に、着ているジャージのロゴに合わせた少しダークなものにしている。デザインに白いラインを入れた理由は、グラウンドやボールを連想させ、父親の、ときに頑固だが真っ直ぐ芯のある人間性を表わした。





フライヤー
 バースデーフライヤー 297×210mm

母親の46歳の誕生日用にフライヤーを作成。

母がよく飲んでいるウイスキーハイボールからインスピレーションを受け、一番好きだと言っていたJACK DANIEL'Sをメインモチーフにデザインした。

歳を重ねるたびに魅力が増す母を、長熟すればするほど価値が高くなるお酒(ここではウイスキー)とかけている。背景の円が連なっているデザインは、母の抜けているところがある性格を、アルコール度数の高いウイスキーのような強い部分もある母と対比している。

母にはありのままであることで、ウイスキーのように魅力の増す女性であり続けてほしいという思いを込めて作成した。



展示会の様子

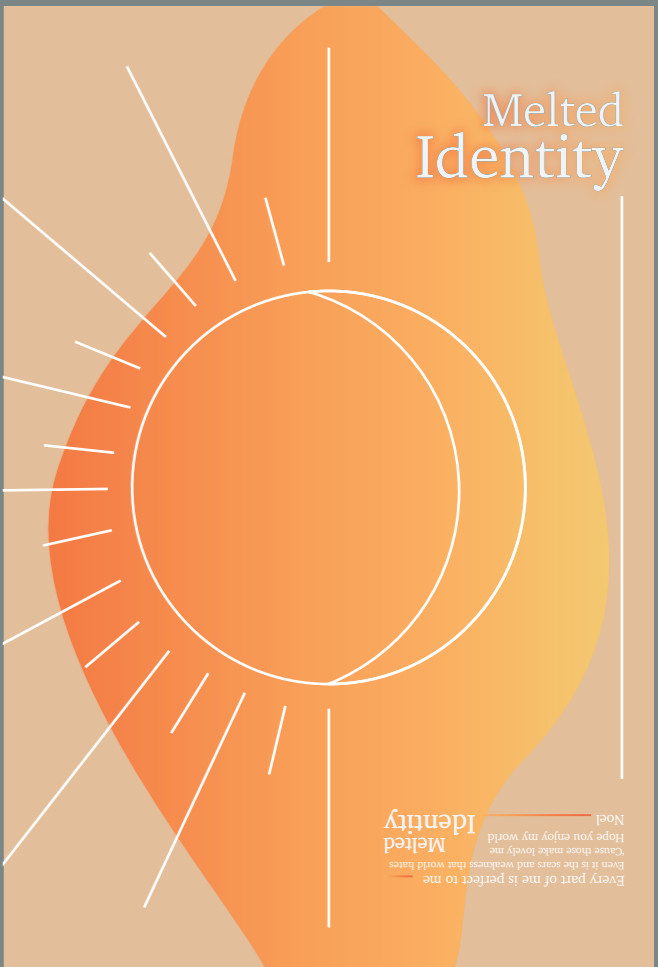
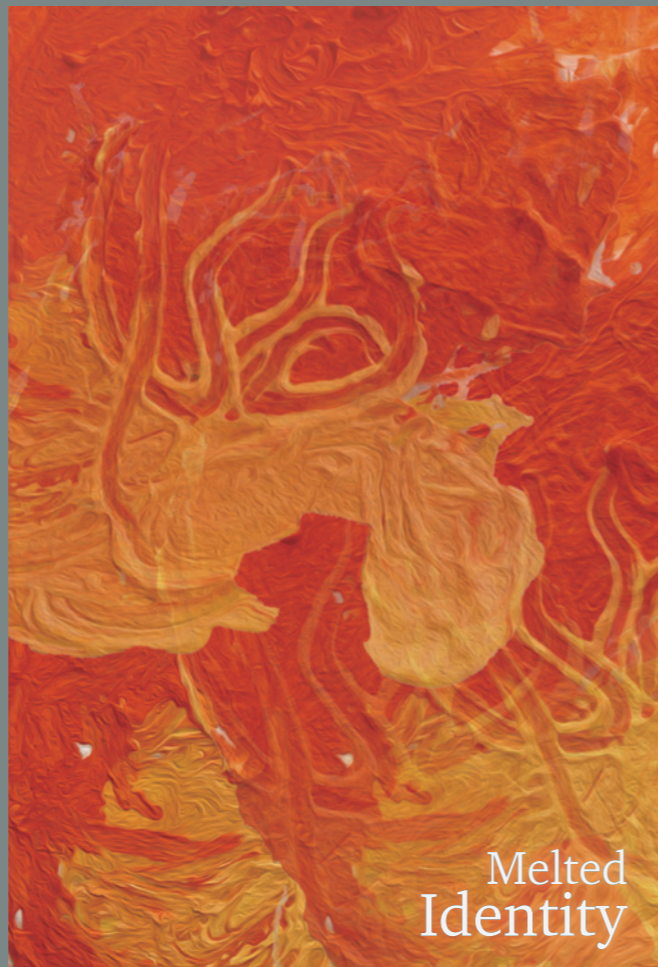
進級課題

Melted Identity 515×728mm

自分をテーマにした作品。私は自身を構成するさまざまな要素を月と太陽、そしてそれらが溶けて混ざり合うキャンドルとして表現。溶け合う理由は、わたしのアイデンティティは良いも悪いもなく、すべてがあたたかなキャンドルのような愛しい自分を構成する大切な要素と考えるからである。

背景にある砂漠地帯や桜の花びらは、私を表現する上で欠かせない生まれ故郷アリゾナと日本人という自身のルーツを意味している。

また、いくつかの部分が作品から飛び出す形にしたのは、自身のアイデンティティに対する考えを貫きたい意志と、自由を愛する部分を表わしている。

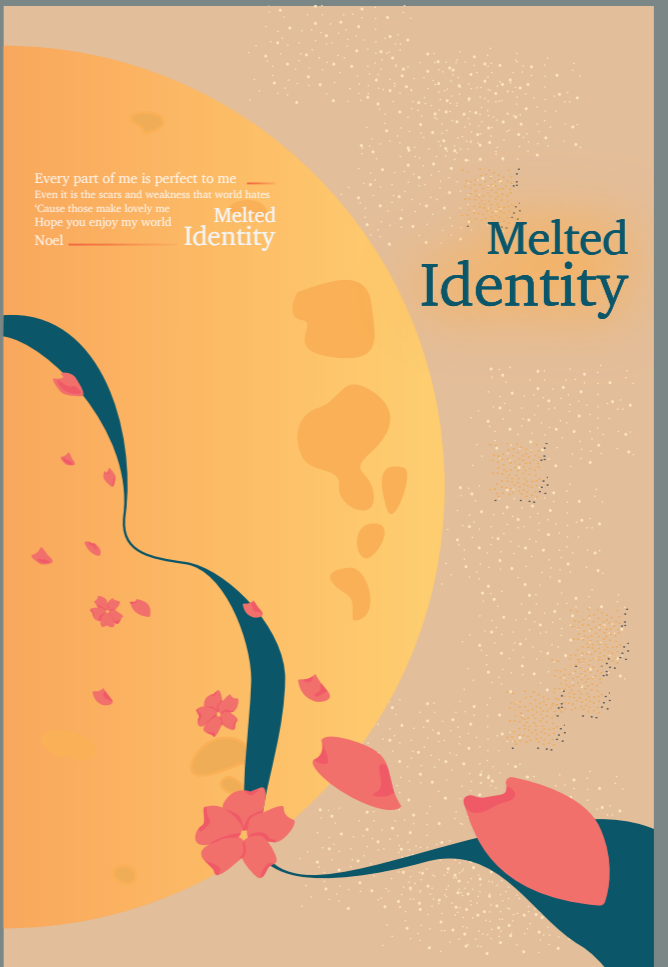


展示会の様子



ポストカード
Melted Identity 100×148mm

メインのB2作品のポストカードを5つデザイン。前ページの説明にあった通り、月と太陽がメインモチーフなのでそれぞれにフォーカスしたデザイン計4種と、簡略化したデザインで5つ作成。

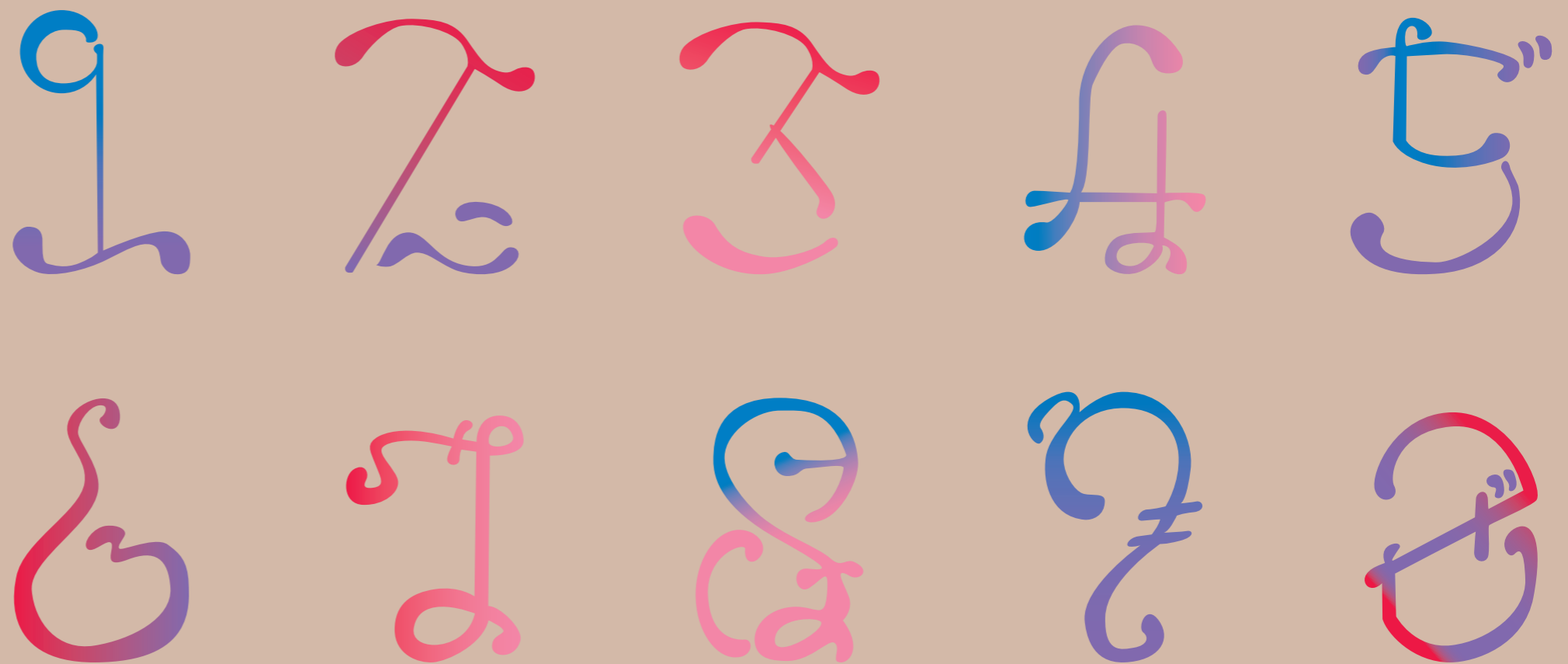


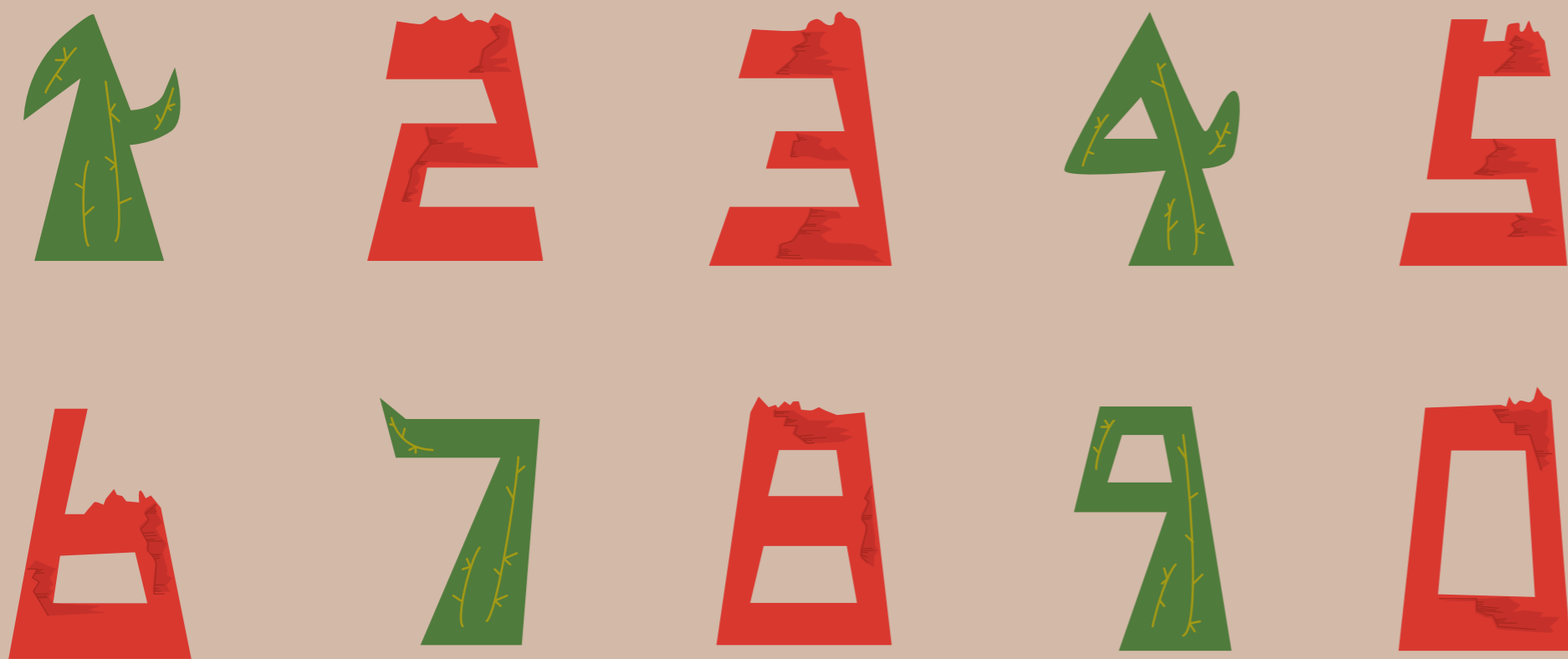
タイポグラフィデザイン

すうji

数字の新しいタイポグラフィをデザイン。
コンセプトは日本語×英語。自身のアメリカ生まれ日本育ちのアイデンティティと重ね合わせた。すべての数字には規則性があり、それぞれの数字を日本語で読む時の最初のひらがなと、英語で読む時の最初のアルファベットを組み合わせている。例えば1は、いち/Oneで“い”と“O”で構成されている。他の数字も前書のような規則でデザインされている。

また、カラーもひらがなとアルファベットを認識できるように配色。加えて、日本とアメリカを象徴するような配色にしている。

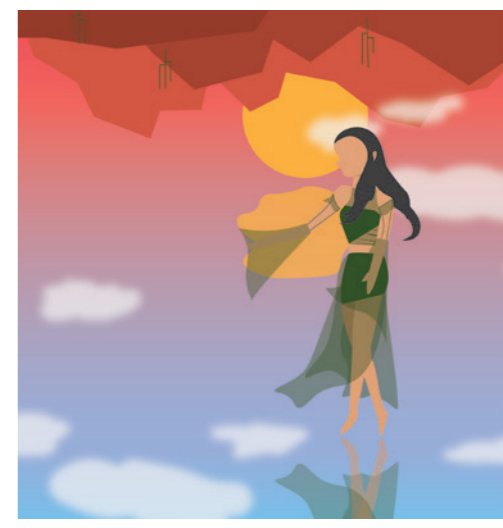




タイポグラフィデザイン

Arizona

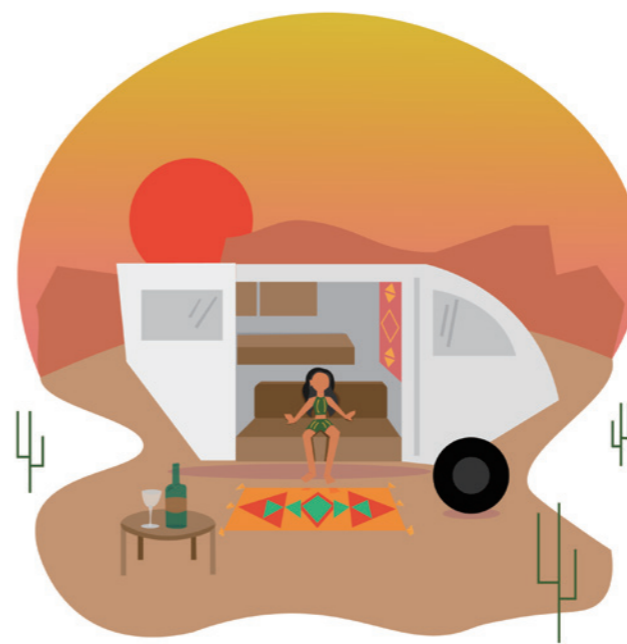
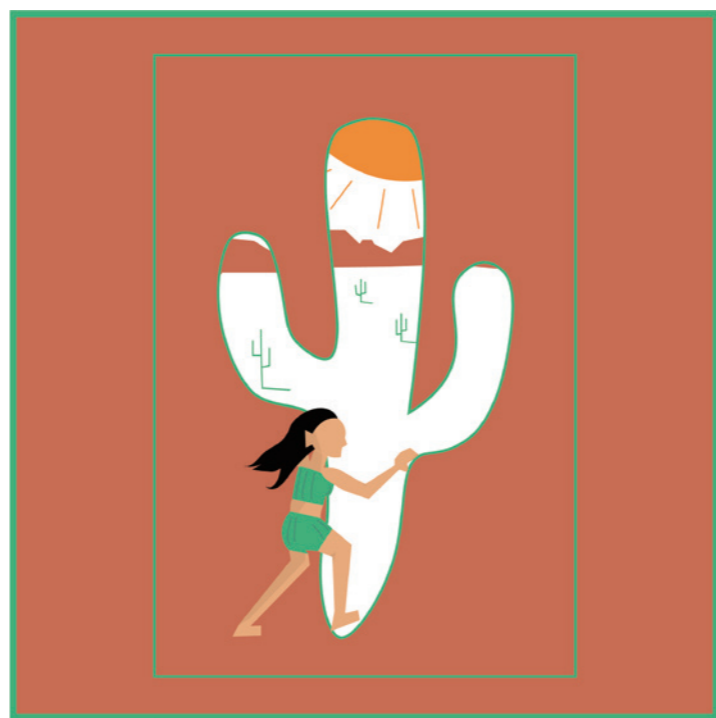
生まれ故郷のアリゾナをイメージして数字のタイポグラフィをデザイン。
1,4,7,9など点で下部に面している場合はアリゾナを象徴するサボテンのようなデザイン。また、ほかの2,3,5,6,8,0など辺で下部と面している場合にはアリゾナにある赤褐色のキャニオンのようにデザインしている。
アリゾナの広大な自然を表すために、全体的に太めで安定感のある印象になるよう工夫。



イラストレーション

アリゾナイラストレーション

生まれ故郷のアリゾナ州を舞台に
自分をサボテン(cactus)に見立て、
cactus girl の自由な日常を描いている





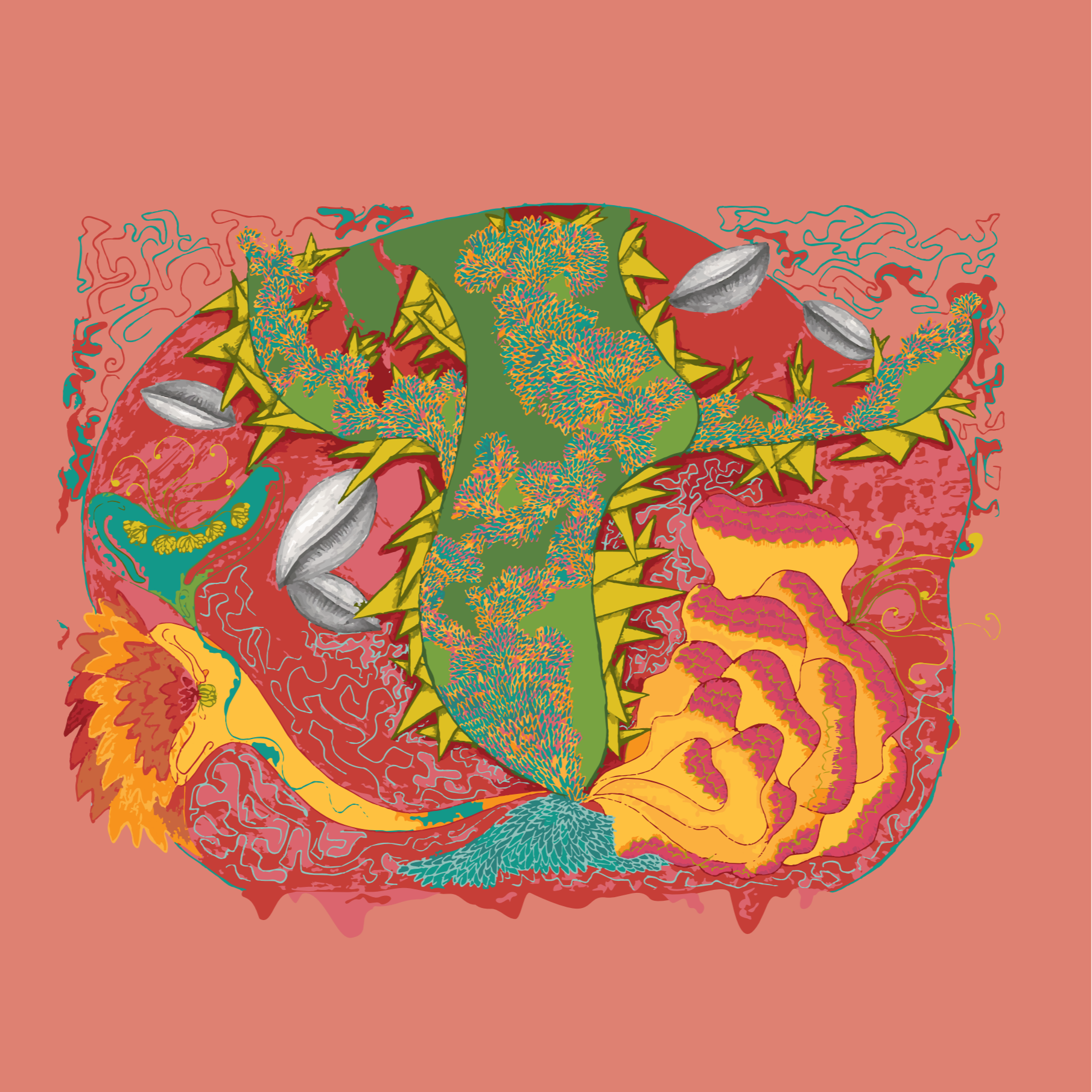
Artwork

Beautiful creature

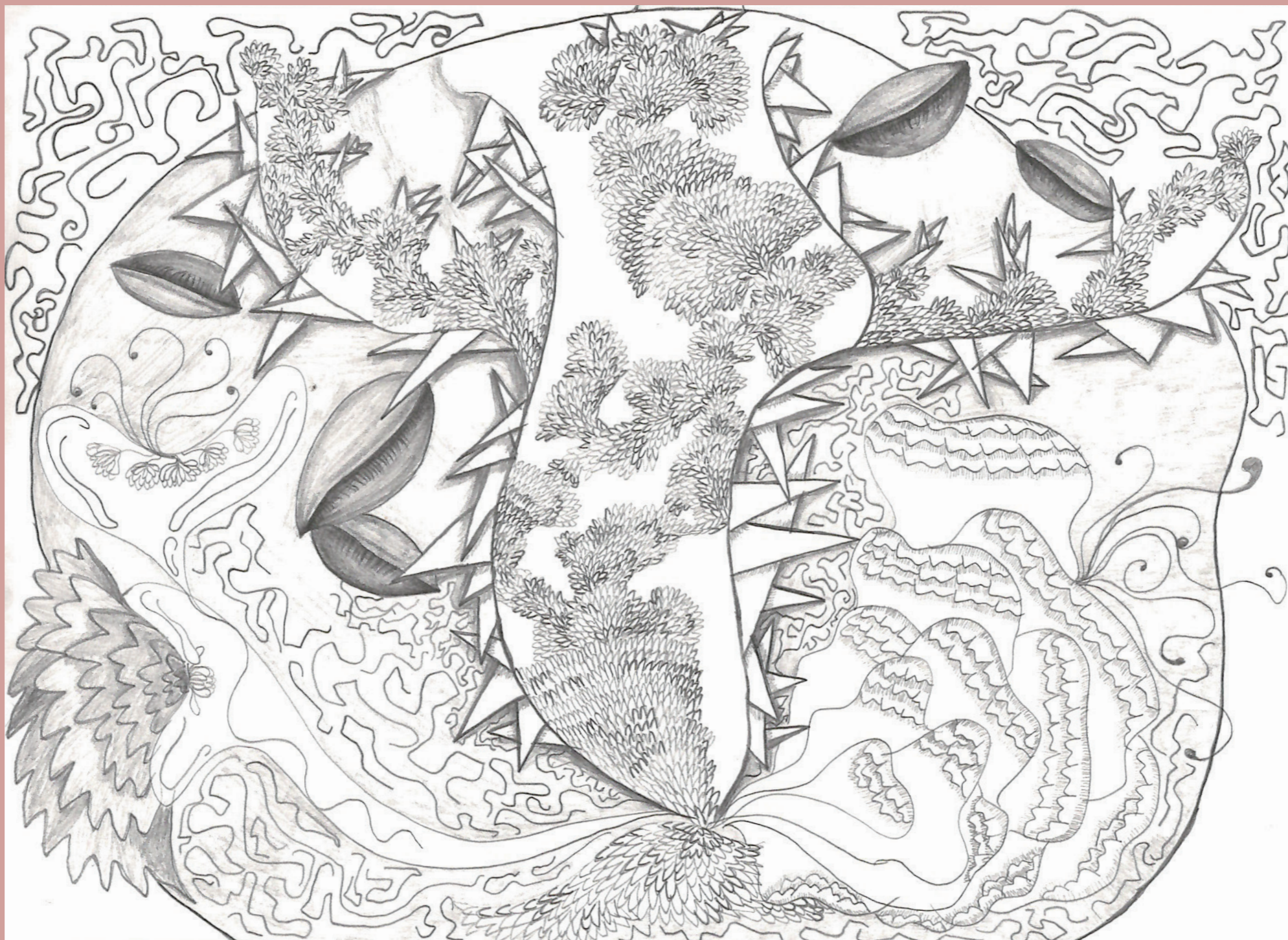
コンセプトは自身の根本的な考えでもある、私たちはみなBeautiful creature(美しい生物)であり、そこには間違いも正解もないということを視覚化したアートワーク。この作品が少しでも、観てくれた方の、自分を愛するきっかけとなればという思いが込められている。

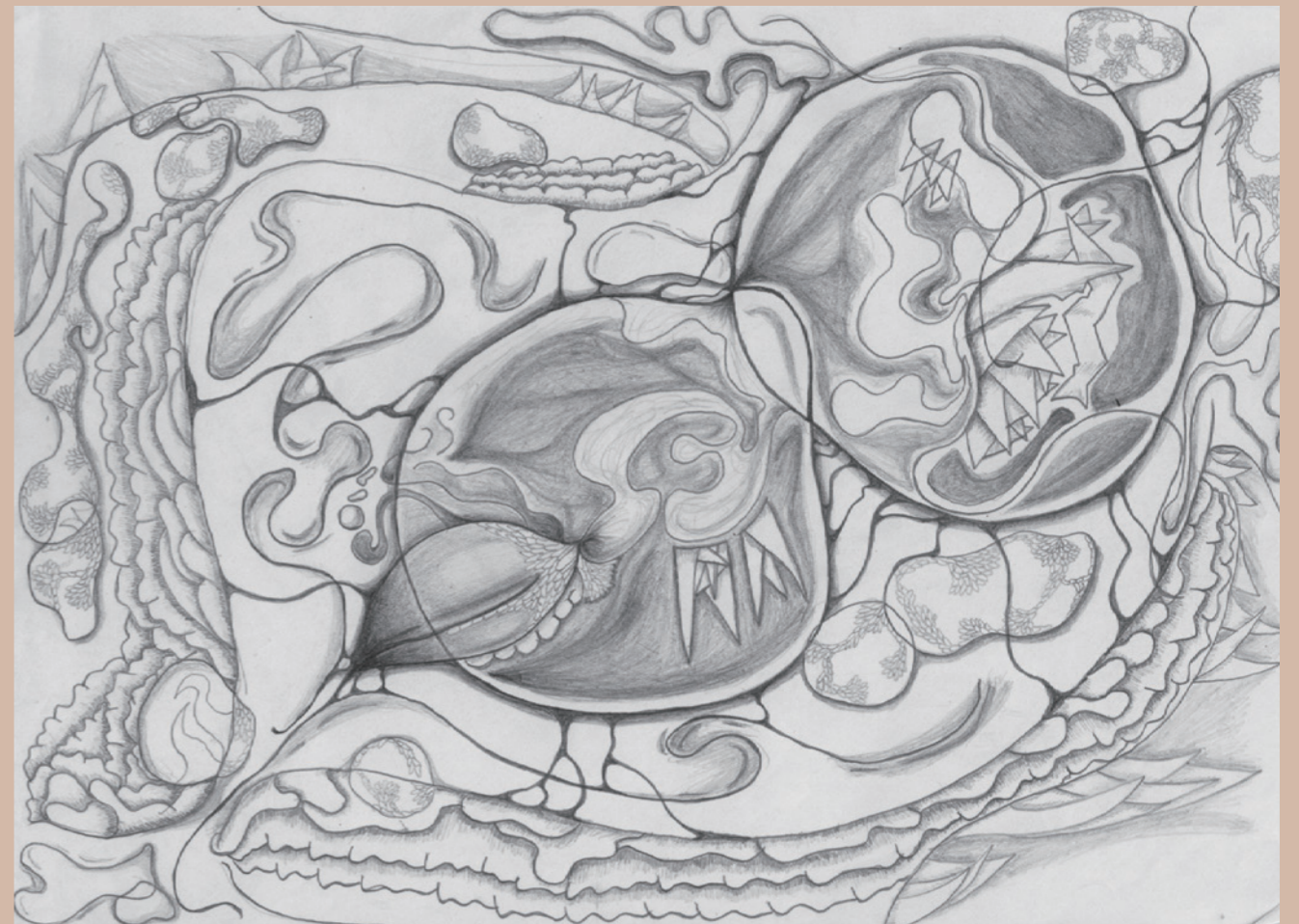
鉛筆画ver.





鉛筆画ver.





Exhibition on
Beautiful Creature



We are all
Beautiful Creature
as we are



Jul. 20~ / 10am-5pm

TLAQUEPAQUE
ARTS & SHOPPING VILLAGE

Free

SNS



Noel

個展ポスター(フィクション)

Beautiful Creature

176×250mm

We are all Beautiful Creature as we are(私たちはみなそのまま美しい生物である)という私の考えをテーマに描いたBeautiful Creaturesを生まれ故郷のアリゾナで展示。心地の良い空間をアートで届ける展示会。



愛

Right? Wrong?

これを見てくれたあなたに愛が溢れますように

Thank you for watching!